



願いを込めて千羽鶴を

被災地へ思いよ届け

## 七夕まつりに千羽鶴

問い合わせは **にぎわい商業課 ☎210-2273**

東日本大震災の被災地を応援するため、市民の思いを乗せた千羽鶴を作成します。

東日本大震災の発生により、これまでに例を見ないほどの被害を受けた東北地方。復興への道のりは長く厳しいものになることが考えられます。「被災地の力になりたい」「被災者を応援したい」そんな思いを持つ市民の皆さんも多いはず。

そうした皆さんの思いを折り鶴という形にしてください。一折りごとに思いを織り込んでください。皆さんに作成してもらった折り鶴は、その思いと一緒に糸でつないで千羽鶴にします。

できあがった千羽鶴は、7月1日(金)から七夕まつり最終

日の7月10日(日)まで、市役所や前橋プラザ元気21などで展示。その後は宮城県仙台市に贈呈します。

### ■折り鶴の作成

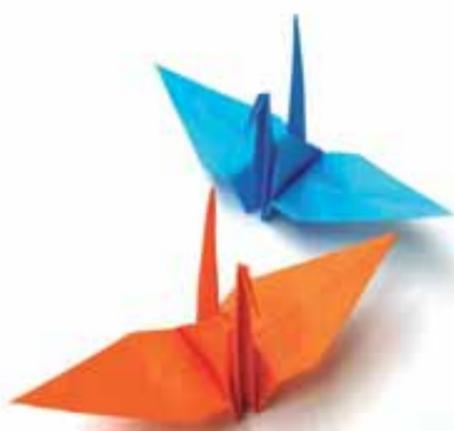
会場に用意してある折り紙で折り鶴を作成してください。

期日 6月1日(水)～22日(水)  
会場 市役所1階市民ロビー、前橋プラザ元気21・1階にぎわいホール・3階市民活動支援センター交流スペース、商工会議所1階ロビー

### ■千羽鶴の展示

期日 7月1日(金)～10日(日)  
会場 市役所1階市民ロビー、前橋プラザ元気21・1階にぎわいホール、商工会議所1階ロビー

# 被災地の力に みんなの力を



一人一人の力が大きな力に

被災地で泥のかき出しなどを行う

## ボランティアを募集

問い合わせは **市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎232-3848**

東日本大震災の被災地では、一日も早い復興を目指し懸命の作業が行われています。しかし、これから梅雨の季節を控え、雨により再び浸水被害を受けることが心配されています。避難所などで不衛生な生活を強いられている人たちに、とつても、新たな災害は絶対に避けなければなりません。

こうした被害を防ぐため、現在、被災地では清掃活動などを中心に行うボランティアを必要としています。わたしたちにできる小さな積み重ねが、被災地の復興につながります。被災地のために、皆さんの力を貸してください。

期日 6月11日(土)、18日(土)  
25日(土)、7月2日(土)、9日(土)

午前5時出発。バスで現地へ向かいます

行き先 福島県いわき市  
対象 18歳以上で健康で体力に自信のある人、先着各80人  
参加者が用意する物 作業ができる服、ゴーグル、頑丈な長靴、雨具、着替え、食料、水など

市が用意する物 ヘルメット、防塵マスク、ゴム手袋、昼食  
申し込み 各日の5日前までに市社会福祉協議会ボランティアセンター(日吉町二丁目・☎232-3848)へ直接。または、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・参加希望日を記入し、メール (nvc@nvc-shakyo.or.jp) かファクス (232-3848) で

### ボランティアの心構え

- 本人の自発的な意思と責任で参加する。
- 安全や健康は自分自身で管理。
- 被災地ではマナーある行動と言葉遣いを。
- 活動は無理をせず、休憩を取りながら。